

令和3年度 事業計画

○令和3年度事業方針（基本的な考え方）

公益社団法人としての高い倫理性に基づき、社会的信用を高めながら、岡山県の文化力向上のための良きグランドキーパーとして、岡山県の文化の振興を図る。

また、新型コロナウイルスによる感染拡大防止に引き続き留意しつつ、各種事業を着実に実施する。

- (1) 連盟がもつ県全域にわたる文化・芸術関係のネットワークを活用した様々な文化活動を展開し、文化力による社会の活性化を図る。
- (2) 連盟会員等による文化人材バンクを活用し、子どもたちに本物の文化体験を提供して豊かな心と感性を育み、次代の文化の担い手を育成する。
- (3) 県内の文化・芸術活動を支援する専門人材の育成や人的ネットワークの強化、地域文化の掘り起こしなどの役割を果たす機能として設置した「おかやま文化芸術アソシエイツ」の充実を図りながら、おかやま県民文化祭も含んだ各種事業を実施するとともに、文化を生かした地域的・社会的課題への取組みを通じて、だれもが参画できる文化・芸術活動を支援する。
- (4) 指定管理4期目の初年度となる天神山文化プラザにおいても、「おかやま文化芸術アソシエイツ」機能を活用するとともに、これまでのノウハウや専門性を活かし、県内で文化芸術に携わる団体や個人の文化活動の一層の活性化とサポートに努める。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止等による施設の利用減少により、料金収入の減収が引き続き見込まれることから、企画事業の規模を縮小して実施する。

1 文化人材バンク「おかやま子どもみらい塾」【事業費 5,722 千円】

・・・定款第 4 条(1)芸術文化の普及振興に該当

○学校出前講座の開催（県委託事業、(公財)福武教育文化振興財団助成）

- ・登録講師：約 400 名
- ・派遣分野：音楽、作文、俳句、話し方、茶道、華道、水墨画、狂言等
- ・事業評価：事業の社会的効果やプログラムの向上などを目指した評価を検討

2 県民文化祭【県民文化祭実行委員会事業】

・・・定款第 4 条(1)芸術文化の普及振興及び

(3)芸術文化団体との連携及び育成に該当

(1)「これが OKAYAMA! プログラム」の推進

「おかやま文化芸術アソシエイツ」のプログラムコーディネーター大月ヒロ子氏に協力いただき、各地の文化資源を調査発掘した事業を取り入れる。

(2) 3 県民局ごとに実施する「文化がまちにある! プログラム」開催への支援

(3)「君たちの未来へ! プログラム」(助成上限 300 千円)

- ・正会員である県レベル文化団体が開催する事業への支援

(4)「元気にチャレンジ! プログラム」

(文化パワーアップ・アクション助成事業 1/2 助成、上限 200 千円)

- ・文化・芸術を生かした地域的・社会的課題への対応を通じて、“新たな価値”の創造を目指す事業・活動で、次のいずれかに当てはまるものを支援する。

①次世代の文化の担い手を育成・強化するために行う研修会、ワークショップ等

②文化団体等が自らのレベルアップを図るために行う研修会、ワークショップ等

③地域の文化資源を活かし、地域を巻き込んで賑わいを創出する文化事業等

(5) 第 56 回岡山県文学選奨の募集：県民の文芸創作活動奨励

3 文化芸術アソシエイツ事業【事業費 6,271 千円】

・・・定款第 4 条(1)芸術文化の普及振興に該当

当連盟が持っている既存のネットワークを生かし、地域文化をかたちづくる人や資源、歴史を再認識し、地域の未来を見据えた新たな価値の創造や、多様な分野の人々の共生をめざす。

- (1) おかやま県民文化祭「これがOKAYAMA！プログラム」での企画・運営
- (2) 「文化芸術交流実験室」実施（分野横断的な交流のプラットフォーム形成）
- (3) 多様な文化芸術活動の相談受付・支援体制の構築
- (4) 文化人材育成研修会等の開催
- (5) 公式 YouTube チャンネルの運用
- (6) 文化芸術事業の評価について、調査対象・手法など検討
- (7) 文化プログラム（beyond2020）の認証受付・情報発信
- ☆(8) 県内のアーティストをホームページで紹介

4 その他各種芸術・文化事業の実施【事業費 500 千円】

・・・・・・・・定款第 4 条(2)各種芸術事業の実施に該当

(1) 自主・受託・支援事業の展開

① 「文化のつどい」開催

- ・ 県展彫刻ギャラリー・トーク（9月、県立美術館）
- ・ 文化・芸術講演会等の開催（おかやま文化芸術アソシエイツ事業との連携）

② コンクールの開催

- ・ おかやま全国高校生邦楽コンクール：立上げ支援事業（予定）

【おかやま全国高校生邦楽コンクール実行委員会事業】

(2) 情報発信機能の充実等

- ① 機関誌「さんび」の編集・発行（年2回、各2,000部）
- ② ホームページ情報発信機能の充実（動画サイトや SNS 等連動）
- ③ 後援名義等の貸与、各文化団体の相談への対応等
- ④ 岡山県の移住促進や観光部門と連携した文化情報の発信
- ⑤ 令和6年開催の第74回全国植樹祭実行委員会及び式典専門委員会に参加

5 岡山県天神山文化プラザの管理運営

・・・・・・・・定款第 4 条(5)芸術文化施設等の管理運営に該当

<指定管理期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）>

(1) 貸館事業【事業費 29,516 千円】

- ・ 展示室（5室）、ホール、練習室（5室）、会議室（2室）の貸出、施設の維持管理業務

(2) 自主企画事業【事業費 6,089 千円】

- ・展示室、ホール等を活用する自主企画事業開催（詳細別紙のとおり）
- ・企画委員会（展示部会・ホール部会）の開催

(3) 文化情報センター事業【事業費 1,341 千円】

- ・県内文化団体や事業の情報収集及び公開
- ・広報誌「天神山だより」の発行：6回(偶数月)各4,000部
- ・前川國男建築としての魅力向上を図る情報発信

6 法人の運営

- (1) 総会：6月22日（火）開催予定
- (2) 理事会：5月25日（火）、10月下旬及び3月下旬開催予定
- (3) 幹事会：2月上旬開催予定

令和3年度天神山文化プラザ自主企画事業

(1) 展示室を使う事業

事業名	内容
<p>① アートの今・岡山2021 「うつわ」 7/28～8/8 (第3・4展示室)</p> <p style="text-align: right;">(無料)</p>	<p>岡山における現代美術の「今」を紹介する継続事業 本展では、岡山ゆかりの現代作家による「うつわ」をテーマとした工芸、絵画、彫刻、現代表現等多彩なジャンルの作品を紹介。地域における「人」と「うつわ」の関係を見つめ直す。 <巡回開催> 笠岡市立竹喬美術館 ポートアート&デザイン津山</p>
<p>② 天プラ・セレクション</p> <p>11/16～21 (第3展示室) 12/7～12 (第3展示室) 3/15～20 (第4展示室)</p> <p style="text-align: right;">(無料)</p>	<p>岡山県ゆかりの美術作家を個展形式で紹介する継続事業。公募1人と推薦委員の推薦2人による3人の個展を開催 松村 晃泰(彫刻) 直原 清美(絵画) 寺尾 佳子(絵画)</p>
<p>③ 【提案事業】</p> <p>ア 静物画への憧憬・立花博自選展 5/11～16 (第1展示室)</p> <p>イ 長谷川鶴山遺墨展 9/21～26 (第3展示室)</p> <p style="text-align: right;">(無料)</p>	<p>白日会岡山支部長・立花博の画業55年の歩みとなる静物画を中心とした大作(約50点)などを展示</p> <p>岡山の書芸術発展のために尽力した元聖山社代表・故長谷川鶴山の作品を展示 後援：朝陽書道会</p>

(2) ホールを使う事業

事業名	内容
<p>① 土曜劇場</p> <p>6/5・6 6/12・13 9/11・12 11/27・28 1/22・23 3/12・13</p> <p>(有料、ただし高校演劇は無料)</p>	<p>公募選考により県内アマチュア団体の創作活動を支援(会場費・設備使用料を全額免除)する継続事業。専門家によるアドバイス等を取り入れ、さらなるレベルアップを図る。</p> <p>岡山県高等学校演劇協議会 岡山西地区 岡山県高等学校演劇協議会 岡山東地区 月下舞踏会 SUMAKO KOSEKI 演劇集団サライ JDL DANCE STUDIO LOOP⑩</p>

②天プラ・ホールセレクション	岡山で鑑賞機会の少ない優れた舞台芸術を提供する継続事業
ア 演劇公演『春の遺伝子』 12/4・5 (有料)	令和2年演劇作家協会新人戯曲賞のファイナリストに選ばれた岡山在住の劇作家・河合穂高氏の作品を上演 企画制作：演劇ユニットcoicoi
イ ダンスパフォーマンス ズンチャチャ25th『BIRDS』 2/12・13 (有料)	岡山で活動続けるダンスパフォーマンスグループ「ズンチャチャ」の結成25周年記念公演 天神山文化プラザの建物からインスピレーションを受けて創作するオリジナル作品を上演
ウ 日本名作映画鑑賞会 2/19 (有料)	国立映画アーカイブのフィルムを借用しての上映 文化庁優秀映画鑑賞推進事業
③佐々木英代の日本のうた講座 6/20 (有料)	佐々木英代氏による解説で日本歌曲の歴史を学ぶ レクチャーコンサート 第29話「三木稔、武満徹」編

(3) 練習室等の講座・ワークショップ

事業名	内容
①天神山文化プラザメインレリーフ [鳥柱]アートプロジェクト2021 4/3 (無料)	プラザのメインレリーフ「鳥柱」をテーマとした連続企画の第3弾 プラザの1階から屋上フロアまでレリーフ全体に映像を投影し、音や身体の動きと連動するインタラクティブアート作品を展開する。
②美術関係ワークショップ 7/31 (無料)	「アートの今・岡山」にあわせて、作品出品者によるアーティストトークを行う。
③土曜劇場関連企画 時期未定 (無料)	土曜劇場出演団体によるワークショップ及び専門家による作品制作過程でのアドバイス
④舞台照明・音響講座 8/10～12 (有料)	初心者から経験者まで、舞台照明・音響のしくみを学ぶ実践型講座 講師：大塚和真（照明）、渡辺悟（音響）
⑤「クラシックへのお誘い」 レコードコンサート 6. 8. 10. 12. 2月開催 (無料)	あまり知られていない魅力的な曲の紹介等、クラシック音楽を様々な切り口で味わう。